

《夏号》

2014. 7. 15

あゆみ

Vol. 48

＜発行＞

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
 〒540-0006
 大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
 アネックスパル法円坂内
 TEL 06(6940)4181 FAX 06(6943)4661
 E-mail: info@daishikyo.or.jp
 ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

大肢連 平成26年度 総会開催

平成26年度総会が4月23日(水)阿倍野市民学習センター講堂において、会員81名出席のもと開催されました。来賓を代表して、大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課長 西口禎二様、当会顧問の大阪府議会議員 西 恵司様、(社福)大阪府肢体不自由者協会 常務理事 増木茂様からご挨拶いただきました。式典終了後、平成25年度事業報告、決算報告、会計監査報告が承認されました。続いて平成26年度事業計画(案)、予算(案)が審議され、6年に1回担当する第49回近畿肢体不自由児者父母の会連合会大阪大会の協力も求め、いずれも承認されました。

午後からは「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」の映画鑑賞会を行いました。

平成23年3月11日に起こった未曾有の大災害のなか、障害を持つ人々が障害ゆえにわが身を守れず、また命からがら避難しても必要な情報が得られない不安さ。運よく避難所に入れた障害者にも大変な困難が待ち受けていました。メディアでは取り上げられない被災地の障害者の現



実、さまざまな課題や問題点に迫る映画でした。

会員の皆さんが真剣に鑑賞されていて、防災に対する関心の高さに驚きました。今後も総会後の研修は会員さんが何か興味を持っている取り組みを行いたいです。

大肢連事務局長 井上 千都



DVD貸出します

「障害福祉サービスの支給決定」「グループホーム・ケアホーム」の仕組みが大きく変わります。

法改正により、平成26年4月1日から障害福祉サービスの仕組みが一部変更になっています。

＜主な改正点＞

◆障害程度区分 ⇒ 障害支援区分 への見直し

障害の程度(重さ)ではなく、必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す形に改められます。

今年の2月19日に区分認定審査員のための研修会が開かれ、下記のような説明がありました。今後、順次障害支援区分に変更されていきますが、ご自身の支援の必要度を正しく支援区分に反映するために、ご自身の状態を正しく評価してもらえ医師と連携することと、丁寧な聞き取りがより一層大切となります。

- ・最初の一次判定で、現状の区分が判定されるように新しい仕組みを導入したこと。
- ・調査項目の追加と統合がなされ、106項目から80項目に整理されたこと。
- ・項目に挙げられる活動で、今までできたりできなかったりする場合、より頻回な状況を優先されていましたが、新しい基準では、できない状況を重視し、その頻度や割合を

記録する。また、推測が困難な場合は、その根拠等の特記事項として残すこと。

- ・慣れた状況でできることが、初めての環境ではできない場合は、「できない」とすること。
- ・支援があつて、状態が安定していたり、できている場合は、その支援があることを考慮すること。

◆共同生活介護(ケアホーム)と共同生活援助(グループホーム)の一元化

共同生活援助に一元化されたことで、グループホーム事業所自らが介護的な部分を担う「介護サービス包括型」と、事業所が居宅介護事業所に委託して介護サービスを提供する「外部サービス利用型」のどちらかを選択することになりました。また、日中・夜間体制の充実や、医療との連携に対して介護報酬面で評価されること、ひとり暮らしに近いかたちのサテライト型住居の創設がなされたこと等があります。

平成26年度事業計画

	大 肢 協	大 肢 連
4月	10日(木) 造幣局特別観覧会：造幣局 (造幣局招待)	23日(水) 総会・研修会：阿倍野市民学習センター
5月	11日(日) 障がい者と共に絵を描く会： 長居障害者スポーツセンター(ライオンズクラブ招待) 29日(木) 理事会・評議員会：アネックスパル法円坂	
6月		18日(水) ブロック懇談会(中河内)：八尾市立障害者総合福祉センター 26日(木) ブロック懇談会(南河内)：藤井寺市立福祉会館
7月		5日(土) 第49回近肢連大阪大会： アネックスパル法円坂 なにわの宮ホール 10日(木) ブロック懇談会(阪南)：和泉シティプラザ 14日(月) ブロック懇談会(大阪市)：アネックスパル法円坂 22日(火) ブロック懇談会(北河内)：四條畷市市民総合センター 25日(金) ブロック懇談会(堺市)：堺市総合福祉会館 29日(火) ブロック懇談会(北摂)：吹田市立総合福祉会館
8月		25日(月) 療育キャンプ(予定)
9月	6日(土) ~7日(日) 「友の会」フレンドシップキャンプ：休暇村蒜山高原 上旬 大阪クラシック：カフェ・ド・ラ・ペ	6日(土) ~7日(日) 第46回全国大会(愛知県)：ロワジールホテル豊橋
10月	中旬 「友の会」びわ湖モーターボートクルージング： びわこマリーナ 中旬 宮様チャリティボウリング大会関西大会：未定 (関西ボウリング場協会主催) 25日(土) みんないきいきボランティア：ひらかたパーク (JAM大阪招待) 未定 親と子の一泊旅行(志摩スペイン村等)：三重県 (大阪府委託事業)	未定 親と子の一泊旅行(志摩スペイン村等)：三重県 (大阪府委託事業)
11月	20日(木) ~26日(水) 障害者作業所作品展示即売会：近鉄百貨店 未定 日帰りレクリエーション(大阪府委託事業)	8日(土) 第50回チャリティバザー：八尾市山城町公園 未定 国への要望：東京 29日(土) ~30日(日) 地域指導者育成セミナー(兵庫担当)：パレス神戸 未定 日帰りレクリエーション(大阪府委託事業)
12月	上旬 「友の会」クリスマス会：アネックスパル法円坂 上旬 肢体不自由児者の家族交流事業：未定 上旬 クリスマス・チャリティ公演ミュージカル観劇：未定 (日産労連招待)	未定 対府要望
1月	未定 新成人のつどい：府内各所 下旬 宿泊レクリエーション：未定(大阪府委託事業)	未定 新成人のつどい：各ブロック・各父母の会
2月	上旬 映画鑑賞のつどい：未定(大阪府委託事業) 上旬 漫才招待：なんばグランド花月(AGF・万代招待) 上旬 「友の会」雪あそびのつどい：未定	
3月	上旬 大相撲大阪場所観戦：府立体育館 (日本相撲協会東西会招待) 10日(火) ~15日(日) 肢体不自由児者の作品展：ドーンセンター (大阪梅田ライオンズクラブ・日本肢体不自由児協会共催) 中旬 日帰りレクリエーション(大阪府委託事業) 中旬 ふれあい交流会：アネックスパル法円坂 下旬 理事会・評議員会：未定	中旬 日帰りレクリエーション(大阪府委託事業)

役 員 会(毎月第2火曜) 定例開催
市区町村代表者会議(毎月第3火曜)
研修会(施設見学に変更可)・就学児家族の交流会、開催予定

※行事・日程など変更になる場合があります。

「ふれあいスポーツ・レクリエーション大会」 盛況に開催!!

大肢連

堺市ブロック
さわやかレクリエーション事業

6月14日(土)、堺市健康福祉プラザ体育館で「ふれあいスポーツ・レクリエーション大会」が開催されました。この大会は、全肢連のさわやかレクリエーションの助成を受け、堺市ブロックが主催して行われたものです。

当日は、大肢連岸谷会長、堺市父母の会上野会長・三好ブロック長出席のもと、50人以上の参加者が集まり、スポーツやレクリエーションを1日、楽しみました。

その中で、ハンドアーチェリーは競技者それぞれに合わせた方法で行うことができる競技で、直接矢を投げる方、矢を落とす的に当てる方、補助具HaSaSを使う方とそれぞれの競技者がさまざまな方法を選び参加できる競技でした。

特にHaSaSは、矢が飛んでいく様子が気持ちよく、その動きがかっこいいので自分で投げるよりわざわざHaSaSを選ぶ方がいたほどでした。シュッと飛んだ矢が的にうまく当たると、楽しいメロディが鳴り、目、耳、体すべてで楽しむことができました。何度も並んで挑戦する方もたくさんいて楽しく競技することができました。



社会福祉法人あけほの福祉会
集い「あけほの」
管理者 山本 秀記

交野自立センター

北河内地域での医療・保健・介護・福祉の ネットワークの構築を目指して

北河内高次脳機能障がい地域支援ネットワーク事業

この事業は、「平成26年度高次脳機能障がい及びその関連障がいに対する支援普及事業」に基づき、大阪府からの委託により取り組んでいるものです。

高次脳機能障がいの新規発症者数は、年間10万人換算2.3人、全国では、毎年2,900人の方が高次脳機能障がいを発症し、全国でリハ支援が必要な方は、68,000人いると推定されています。

高次脳機能障がいの方が、医療機関での治療を一定終了した後、長い地域生活に向かう場合、誰が、どこで、どのように受け止めて支援していくのか、高次脳機能障がいの方が、住み慣れた地域で、安全・快適に生活できるように、医療・保健・介護・福祉に関わる人たちが協力しあう活動が求められています。

それぞれの分野での支援が行われていますが、支援がうまくつながっていかないという不連続性が指摘されています。

高次脳機能障がいのある方のよりよい生活のためには、地域ごとの高次脳機能障がい者の地域支援ネットワークの形成が求められています。

【私たちは、次のようなネットワークの構築を目指しています】

- ◆直接顔を合わせるネットワークが核となる
- ◆異なる機関の異なる職種を結び付ける水平的で横断的なネットワーク
- ◆グループ間での協力を容易にする共通の規範や価値観、信念、理解を伴ったネットワーク
- ◆高次脳障がい者や家族を孤立させないためのネットワークとシステム

今後、ネットワーク構築のための地域支援ネットワーク会議を開催していきます。



会長 有住 清美

「魅力ある親の会へ、頼りにされる親の会へ、～つながろう、つなげよう、みんな～」をスローガンに知的障害児(者)と肢体不自由児(者)の親が一緒になって活動しています。

現在の会員数は200名で、主な活動として対市交渉、育成会、大肢連との連携、また、親の会ニュースの発行やレクリエーション、新成人祝賀会などです。

当会ホームページもありますので、ぜひ一度ご覧ください。

ホームページアドレス <http://izumishioyanokai.com/>

『暮らしの場 それぞれ。。。』

<Part IV> 共同生活援助事業所利用

『グループホーム輝々』

声 三井佳代子さん

(大阪市東成区)

金剛コロニーから平成19年3月にグループホーム輝々(きらきら)に入居しました。

グループホームに住む事が決まった時は、新しい友達ができるかなーと思いながらワクワクドキドキしていました。平日はなにわの宮(就労継続支援B型)に通いながら作業の仕事をがんばって、休日はガイドヘルパーさんと一緒に買い物をしたり、行事に参加したり楽しんでます。

グループホーム悠々(ゆうゆう)に住んでいる友達と仲良くなって、休日にカラオケに行く事も毎月の楽しみのひとつです。

一緒に住んでいたホームの友達の中には引っ越しをした人がいて寂しい時もあるけど、そんな時は世話人さんに話を聞いてもらっています。

世話人さんは私にとって、わからない事があれば教えてもらったり困ったことができたなら一緒に解決してもらったりする大事な存在です。

たまに世話人さんが週末に入らない時は、夕食を近くのスーパーに行ったり、お風呂の準備をしたりしています。他にいろいろと教えてもらって出来ることを増やしていきたいです。

『グループホーム「クローバー」に入って』

声 宇田多恵子さん(利用者の親)

(豊能郡能勢町)

入所施設「ともがき」に入って7年が経過した時に「ともがき」のすぐ近くの一軒家で「ともがき」から一緒に出た女性4人のケアホームの生活が始まりました。

年齢も若いし、チャレンジさせたい気持ちもあったので、この機会に「クローバー」に入りました。「ともがき」での生活のおかげで精神的にも強くなったので、すぐに馴染めました。表情も豊かになり一緒に声を出して笑ったり、仲間や世話人さん達に近寄って自分をアピールすることも増えました。ただ、夜間支援体制が一人なので、体調が悪い時などは不安があります。昼間の日中活動、グループホーム、時々自宅外泊や外出と色々な経験を積みながら世界を上げていってほしいと思います。

大肢協 第49回 障がい者と共に絵を描く会

5月11日(日)大阪市長居障がい者スポーツセンターにて、大阪大和川ライオンズクラブなど、大阪南部にある6つのライオンズクラブのご招待による「障がい者と共に絵を描く会」が開催されました。例年同様、今回も全日本画材協議会からは画材の提供を、また泉北美術ボランティアグループの方々には絵画の指導をいただきました。



思いおみに絵筆をはしらせる参加者

当日は絶好の写生日和で、講師から助言をいただいた50名の参加者の皆さんはおもいおもいに絵筆を動かしながら、楽しい時間を過ごされていました。

審査会で入選した15作品は1年間、同センター2階ラウンジに展示されます。センターにお越しの節はぜひご鑑賞ください。

平成26年度 肢体不自由児・者の 美術展 デジタル写真展

応募資格 肢体不自由児・者

応募締切 9月19日(金)(当日必着)

応募先 日本肢体不自由児協会 美術展係

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-7

TEL:03-5995-4511 FAX:03-5995-4515

詳細は直接お問い合わせください。

※入賞作品は、「作品展」(平成27年3月11日～15日ドーンセンター：大阪市中心区)で一部展示されます。

作品募集

大肢協 第30回 肢体不自由児者の作品展

絵画・書・編物・手芸・陶芸など、あなたの豊かな感性をお待ちしています!

応募資格 大阪府内在住の障害のある方
(障害種別や年齢は問いません)

募集期間 12月8日(月)～1月9日(金)

※応募点数はお一人一点でお願いします。
(応募用紙は大肢協までお問い合わせください)

作品展：平成27年3月11日(水)～15日(日)

会場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
(地下鉄・京阪「天満橋駅」下車徒歩5分)

※この「作品展」は、共同募金の一部助成を受けています。

作品募集

大肢協 評議員 就任のお知らせ(敬称略)

5月29日付 就任

評議員 大東 春樹(守口障害者支援センターひだまり所長)

販売 島原 手延そうめん「夏ごころ」

50g×36束/化粧箱 **定価 4,320円**

★「細さ」「舌ざわり」「こし」
伝統の味わいを心ゆくまでお楽しみ下さい。

★会員割引あります。

◎ご注文は地域の父母の会または大肢連事務局まで TEL:06-6940-4181



大肢連 第47回 全肢連全国大会のご案内

今年度の全肢連全国大会は、「住み慣れた地域で、共生社会の実現を目指して」～どんなに重い障害を持っていても地域で普通に生きる～をテーマに、愛知県ロワジュールホテル豊橋での開催となりました。

往復新幹線利用で、2日目の大会終了後(2日目午後)から3日目にはバスでの観光も予定していますので、多数ご参加ください。

9月6日(土)

大阪9時頃発(新幹線)→豊橋 会場へ

・記念講演「障害者スポーツとQOL」

講師 ロンドンパラリンピック日本代表 加藤啓太氏

・基調講演「障害児(者)医療学寄付講座」と医療的ケアについて

講師 名古屋大学大学院医学系研究科 教授 三浦清邦氏

※ロワジュールホテル豊橋 泊

9月7日(日)

・シンポジウム「共生社会の実現を目指して」

・災害予防講座「体験しよう備えよう」

※大会終了後、中型バスにて観光

豊川稲荷→うなぎパイ工場→鶴山寺サゴロロイヤルホテル泊

9月8日(月)

浜名湖遊覧→蒲郡オレンジパーク等→名古屋(新幹線で帰途)

◆概算費用 お一人 70,000円(二泊三日・観光含む)

※会員の方は大肢連より補助(返金)あり。

※リフト付バスでの移動ではありませんので、皆さまのご協力よろしくお願いたします。

詳細は、TEL:06-6940-4181 FAX:06-6943-4661

大肢協 平成26年度 共同募金配分金・NHK歳末たすけあい配分金 交付決定のお知らせ

平成25年10月から12月に実施された共同募金、平成25年12月に実施されたNHK歳末たすけあいにより、当協会へ配分金(共同募金1,310,000円、NHK歳末たすけあい3,210,000円)の交付が決定されました。配分金は当協会の社会参加促進事業(フレンドシップキャンプ)等に有効適正に活用いたします。

大阪府からの情報提供

医療的ケア等の医学的管理を必要とする重度の在宅障がい児者及びその家族が2週間以内の短期間の入院を希望する場合、病院選択の負担軽減を図るため、障がい者病棟を有する(障がい者施設等入院基本料の施設基準を満たす)病院の一覧を作成し、府のホームページで公表を始めました。

http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/shogai_shogaisha/tankinyuuin.html

訃報
大肢協前評議員 樋渡和敬氏が去る3月31日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

【大肢協ご協力深謝】
(順不同、敬称略)
平成二十六年四月二日、六月三十日現在
一般寄付金 七三二、二九七円
渡士洋 藤川 重一
藤川 重樹
大阪新阪急ホテル
「レインボー」フロント
ホテルグランヴィア大阪
「ロビールラウンジ」
「パレストラン」アフ
千里阪急ホテル「ボナージュ」
ホテルニューオータニ大阪
ホテル京阪 天満橋